受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者住所氏名	送付委員会名
6 年 第 25 号	6. 1 2. 6	<p>野犬対策に支援を求める要望</p> <p>近年、野犬問題は全国的に注目されており、野犬の増加が地域住民の安全や生活環境に影響を及ぼしている。当町においても、野犬問題については、捕獲保護及び広報を通じて町民に対して注意喚起を行い、これまで安全対策が講じられてきたところである。</p> <p>しかしながら、昨年度は、当町において239頭の野犬が捕獲されているものの、現在もまだ多くの野犬が確認されており、町民から不安の声があがる中、町議会としてもこの状況を大変憂慮している。</p> <p>現在、野犬による人的被害が発生していないことは、地域住民にとって幸いなことであるが、野犬の存在は、依然として地域の安全に対する懸念材料であり、一刻も早く野犬一掃に向けた抜本的な対策が求められている。</p> <p>ついては、早期に地域住民が安心して暮らせる環境を整えるために、下記の事項の対策に取り組むことを強く要望する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 茨城県は、犬及び猫の適正な飼養及び保管に関する責務を定め、殺処分となる尊い命を生じさせない取組などを推進するため、平成28年に茨城県犬猫殺処分ゼロを目指す条例を施行、令和3年度以降殺処分がゼロとなっている。</p> <p>今後も殺処分ゼロを継続するためには、譲渡会や里親制度の普及、動物愛護に関する啓発活動が不可欠であるが、これらの活動は時間を要するものであり、その間にも保護収容される犬・猫の数が増加することが懸念される。このため、県の保護収容施設において、動物愛護の観点から、適切な飼養環境を確保しながら、より多くの犬・猫を保護できるよう、収容施設の物理的な拡充を行い、収容能力を増加させる対策を講ずること。</p> <p>2 厳しい財政状況の中、独自財源により、飼い犬・猫の不妊・去勢手術費用を助成する市町村に対し、財政的支援を図ること。</p>	茨城町議会議長 山西 正樹	保健福祉 医療